



謹んで東日本大震災のお見舞いを申し上げます。

このたびの東日本大震災により被災された皆様にお見舞い申し上げます。

一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当センターは、建物の安全点検・修理作業を進めながら、全館再開を致しております。しかしながら空調設備が整わず、皆様にご迷惑をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。

つきましては、省エネ・節電に努めながら整備を進めてまいりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

特定非営利活動法人
インパクト

代表 梶 修明

意欲を新たに



このたびの東日本大震災で、亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された地域の皆様に心からお見舞いを申し上げます。茨城県北におきましても未曾有の災害をうけました。当センターも、自らの使命を再確認し、復興の一助を担う生涯学習の推進に取り組んでまいります。

私たちNPO法人インパクトは、まちづくりを目的としたNPO法人です。県北生涯学習センターの指定管理者として、生涯学習プログラムの提供を茨城県より受託し5年が経過し、今年度が新たな5年の指定管理期間のスタートの年となります。皆様のご支援によりこれまでの指定管理期間を全う出来たことをあらためて感謝申し上げます。そして、今後のスタートに向け、意欲を新たにしております。

茨城県北は独特の文化、風土、歴史、自然があります。当センターでは、このような特徴を取り入れながら地域の皆様に、県北地区の生活を再発見、体感していただくような生涯学習講座を提供していきたいと考えています。

「まち」が生き生きと元気であるためには、その土地の方々が生き生きと元気である必要があります。そのために、生涯学習は大きな役割を果たします。震災に負けずに、地域の皆様と頑張っていきたいと思っております。これまで同様、ご意見、ご指導をよろしくお願いいたします。



地域に誇りをもつことに住みたいと思えるまちづくり

県北生涯学習センター

センター長
野口不二子



「共に生きる」 未来をめざして

このたびの東日本大震災によって尊い命を落とされた方々に、衷心より哀悼の意を申し上げます。また、被災された皆様方に、心からのお見舞いを申し上げます。

この震災を受けて気づかせて頂いたことは、自分だけのことだけではなく地球人として、人間として生きることは何か、何に価値を置いて生きるかを問わなければならないということでした。

県北生涯学習センターとしても、家庭や地域の教育力の向上を図りつつ、社会全体で子どもたちを健全に育む教育の推進に力を置くことをめざしています。県民の皆さまにもご参画をいただいて学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちを健全に育む教育環境づくりに取り組んでいきます。

この震災にあたって、地域の方々と行政は一丸となって県北の復興に向けて少しずつ前進しています。当センターでも放課後子ども教室や被災された子どもたちへの居場所づくりなどに支援をしていきたいと思っております。

今こそ、郷土愛、家族の絆づくりなど、あらためて見つめ直す時期です。

地域と人々と結び合い、共に生きる当センターを築いてまいります。

ケンポックル学習発表会

日時：平成23年3月6日／会場：ゆうゆう十王Jホール

内容：オカリナ、ハーモニカ、ケーナ、合唱、口笛、ベリーダンス、3B体操、太極拳、フラダンス、民謡、ヒップホップ

年に一度の発表会を行うに当たり、参加16団体が集まって実行委員会が行われました。思いがけず実行委員長を引き受けることになり、まずは、各担当を決めて、活発な意見を出し合いましたが、なかなかまとまらず一時はどうなる事かと思いました。準備の段階に入ると、いろんな問題が暗礁に乗り上げましたが何回か打ち合わせを持っている間にだんだんお互いがわかるようになりスムーズに進むようになりました。プログラム作成等の共同作業が良かったのかと思います。舞台関係は漏れると進行に支障がありますので詳細に検討して準備しました。専門的な所は、Jホール担当者のアドバイスと協力に助けられました。

当日は晴天。午前中にリハーサルをこなして、イザ！

本番。日頃の成果を発揮して、さすがにみなさんプロ並みの素晴らしい発表でした。エントランスホールのにぎわいも楽しく、最後の全員合唱は皆さん一丸となった思いに溢れていました。

本年は舞台進行に集中したのと参加者が楽しくやることに心がけましたが、次回は観客に配慮した運営ができればと思っています。（実行委員長：関口 忠 記）



県民大学受講者作品展・ケンポックル作品展

期間：1/28（金）～2/6（日）

会場：茨城県天心記念五浦美術館

展示作品：つるし雛、日本画、スケッチ画、オリガミ、銅版画、写真、パソコン画、陶芸、銀粘土、草木染め作品

第2回ケンポックル作品展は、今回初めてのケースとして実行委員会を組織して実施されました。急ごしらえの実行委員会でしたので、事前準備等は大半をセンター事務局が担当されましたが、搬入から作品撤去まで各グループのご協力のもと手際よく実施、大変ご好評をいただきましたことを皆さんに感謝申し上げます。

ご入場いただいた皆様のアンケート結果からも「良かった・すばらしかった」の評価が約97%あり今後の励みになると思います。一方反省すべきお言葉もあり真摯に受け止め今後の参考にいたしたいと考えます。また美術館来館のついでに作品展を知った方が41%、

4市以外からの来場者が48%あり地域に対するPR不足があるかと思えます。本年度も開催日程が既になっていますのでアンケート結果や、当番者日誌に記載された反省点を踏まえ早期に実行委員会を開催してより良い作品展になることを願っています。

（実行委員長：千葉 淳 記）



23年度

サポーター案内

※ふれあいサポートセンターの運営

今年度からボランティア活動が、県北地域を中心に広がります。

例えば、「介護施設等で音楽のイベントを企画しているが、実際に活動してくれる人（団体）を探している⇔コーラスをしているがどこか発表の場を探している」などという時、お互いをマッチングさせるような活動をしています。エリアは、県北地域でのボランティア活動のコーディネートです。これを機会に探している方、活動してみたい方、どんどんセンターのふれあいサポートセンターをご活用ください。お待ちしております。

※施設ボランティア（センターサポーター）の運営

これまでセンターサポーターという名称で主に県北生涯学習センターの事業を大きくサポートしていただきました。また、サポーター企画として「ウォークラリー」を企画運営し、大成功を収めるなど自分たちで企画することも行っています。センターとともに活動したい方、きっとやりたいことが見つかります。一緒に活動しましょう。お待ちしております。

23年度【前期】講座 受講生募集！

まだまだ、間に合います。

県民大学『いばらき・もの知り情報講座』

自分で住んでいる所はもちろん、茨城県内の話題や情報に興味と関心のアンテナを広げてみましょう。県内の日本一や日本初など地域密着情報を知ることにより、故郷を愛する心が深まります。

日 時：7/5, 7/12, 7/19, 7/26, 8/2 火曜日AM10:00～12:00

受講料：3,000円（現地研修費別途）

提案講座

・『P6 エクセル入門』

日 時：8/23, 24, 25, 26（4回）PM13:30～16:30

受講料：3,500円

・『P9 ワード活用』

日 時：8/2, 3, 9, 10（4回）PM13:30～16:30

受講料：3,500円

今年度よりパソコン環境が新しくなりました。

仕様：（Windows7／Office2010／HPビルダー15／Photoshop Elements9）

・『歌舞伎への誘い』

日 時：9/3, 9/17（現地）13:30～15:30

受講料：500円

9/17は、新橋演舞場（夜の部）を予定。

（交通費・夕食代・1等チケット代20,000円程度）

「美しい日本語を楽しむ会」

「読み聞かせコンクール 特別賞」を受賞して

県民大学講座（澤 則子講師）から自主グループになり活動する「美しい日本語を楽しむ会」の私達は、2月26日（土）県立図書館で行われたコンクールに初参加、見事特別賞を頂きました。当日は21名の会員中14名での出場となり結成してまだ半年にも満たず不安でいっぱいでしたが、澤先生の懸命なご指導が功を奏し無事に発表を終える事が出来ました。

出番直前まで寒い会場の庭で練習を重ねた末、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」と「南京玉すだれ」は会員の団結が見事に発揮され私達にとっても楽しい思い出のものとなりましたが、その後におきた『東日本大震災』では奇偶にも「雨ニモマケズ」が復興を願う日本人の応援詩となり、悲しくも辛い思い出と共に力強い励ましの詩と変わっていききました。今、受賞時の感動とその後の被災感を織り交ぜながら「雨ニモマケズ」の詩を心に刻んでいます。

（会員：中崎 記）



回笛サークル「回笛ピッピ♪」

春、満開！笑顔も満開！桜コンサート

東日本大震災で、自粛ムードの中、桜コンサートの実施については関係者一同、迷いましたが、こんな時だからこそ明るく生きようと意見がまとまり、開催する事にしました。

4月13日（水）会場は、かみね公園の無料休憩所「オアシスカミね」。皆で協力し合い音響装置、照明、テーブル設置を午前中に作業し、午後1時から開演しました。

思いのほか観客の数が多く総勢65名と嬉しい悲鳴の中、柴田先生の口笛演奏に始まり、生徒一人一人の演奏へ。ゲストのハーモニカ演奏の藤井先生と柴田先生のコラボに会場は、静まりかえり拍手の大盛況！雨に唄えば♪テネシーワルツ♪口笛吹きと犬♪悲しき口笛♪など合計25曲を無事に演奏する事が出来ました。

これも、皆様のご協力あっての事です。これからも毎月第2水曜日県北生涯学習センターでの練習に励み頑張りますので、応援よろしくお願いいたします。

（代表：渡辺 記）

自主グループ活動報告

23年度

施設利用団体説明会を実施

春本番の4月末、23年度利用団体説明会を行いました。今回は、27日（水）、29日（金・祝日）の2日を設定し、都合の良い日を選んでいただけるようにしたところ、両日で68団体、約100名の参加を得ることができました。

4名の新人を含むセンタースタッフの紹介から始まり、事業・施設の案内、パフォーマンスをまじえたサポーターの説明など、中身の濃い1時間になりました。

管理の改善につながる鋭い質問もいただき、私たち職員も学ぶところの多い時間でした。



震災後イレギュラーな形で始まった新年度も、少しずつ以前の状態に復しつつあります。これから、さらに利用しやすい、もっと利用したくなる施設を目指して頑張ります。

「演劇集団チームJ」

会員募集
しています！

昨年の提案講座「演劇ワークショップ」から自主グループになりました。

演劇＝パフォーマンスの力を養うために、いっしょに楽しみませんか。

活動日：7月～11月までの10回

（毎月第2、4土曜日 PM13：30～15：30）

会 費：10回分（¥7,000）

会 場：県北生涯学習センター

内 容：演劇の基礎（発声・演技・演出・朗読）や舞台の基本（装置・衣装・照明・メーキャップ）など。また観劇会を通してお芝居の楽しさと感動を体感します。

～H22年度講座の様子～



私たちは、生きがいつくりのサポーターです。

うれしい出会い
たのしい学び
すてきな笑顔

未曾有の大震災に見舞われた日本列島。

茨城県北地域にも、地震と津波は深い傷跡を残しました。

被害にあわれた方たちに心からのお見舞いを申し上げますと共に、

地域に根ざしたセンターとして、一日も早い復興を祈らずにいられません。

不安と心配に気持ちが沈みそうなこんなときだからこそ、暗い気持ちに負けないように、

心の糧が必要です。仲間同士の語り合い、学ぶ楽しさが、明日へ進む光となりますように。

県北生涯学習センターは、皆様を応援しています。

協賛団体

..... 私たちも応援しています

*アンティークギャラリー花てまり *泉 有 税理士事務所 *鵜の島温泉旅館 *小野智久土地家屋調査士事務所
 *(株)オーシャンスポーツクラブ *(株)柏屋 *(株)五来モータース *(株)昭和活版所 *(株)ニシノ清塗工
 *(株)日立塗工店 *(株)富士塗装店 *(株)宮本商店 *(株)山森 *グリーンふるさと特産物協同組合
 *合名会社立川醤油店 *十王物産センター鶴喜鶴喜 *菅原税務会計事務所 *鈴縫工業(株) *征矢歯科医院
 *SOVA・TEA越路 *多賀ステーションホテル *立原歯科医院 *中華飯店登龍門 *手織工房糸あそび
 *トキワトラベル *特別養護老人ホームMAO *日立高速印刷 *(株)日立電設工事 *(株)日立電鉄交通サービス
 *(株)プメハナ・フラ・スタジオ *古市総合法務事務所 *プレビ(株) *(有)カドワキ産業 *(有)木村書店 *(有)志お屋
 *(有)スタンプナメカワ *(有)日電舎 *(有)やまがた屋 *(有)ヤマサン *(有)ライフサポート平賀



『婦人画報』 株式会社アシェット婦人画報社

この雑誌を初めて目にしたのが、行きつけの美容院でした。
 商店でも陳列しているところは少なく、「あった！」と思っ
 たら立ち読みできないようにラッピングされている。雑誌として
 は高額なので、これを置いている施設も少ないのかも知れません。

この雑誌の特徴は、京都に力を入れているところと、芸術、
 歴史、文化、ファッション、料理、お取り寄せなどなど、上質な
 情報を発信しているところです。

4月号では、ステンドグラスのように光が透けるエナメル技
 法で作られた春の新作のジュエリーが掲載されています。また、
 茶道金工作家の究極の技術が生んだ昆虫たちなどが掲載されて
 おり、とても感動する内容のものばかりです。(図書サポーター)

情報図書室のコーナー



INPACTの星

「節電対策による和文化の継承」

NPO法人インパクト生涯学習部会 井上 和裕



今年の夏は節電が大きなテーマ。TVでは節電につながる電気製品の使い
 方の番組が多く見られますね。そんな中で節電やエコ対策として数年前ちょ
 ッとブームになった「打水」があります。

地面を打つ水の音はセミの鳴き声や風鈴の音とともに昔からある夏の情景
 です。他にも夏の風物詩といえば花火に夏祭り・かき氷・夕涼み・ゆかた・
 団扇...etc.

節電とともに昔ながらの夏の情景を楽しみ、心で涼しさを感じてみるのも今年流の夏の楽し
 みかと。節電やエコにつながる昔ながらの和的生活。お爺ちゃんお婆ちゃんから昔話で教わりな
 がらの生涯学習。自分自身のみならず多くの方に教えてあげれば、意外とオシャレで賢くみえ
 る日本文化の継承です。

節電から始まる「話・輪・和(わ・なごみ)」の家庭を今年の夏は推薦します。きっとすば
 らしい日本の家庭を育むことができるでしょう。

NPO法人
インパクト

茨城県県北生涯学習センター運営(指定管理者)

平成12年設立。文化・芸術・スポーツの振興を通じて、元気で明るいまちづくりを目的に活動。
 日本初の生涯学習センター民間運営に携わる。



編集後記

あたり前の日常が、こ
 んなにもありがたかった
 とは…。あれから2か月。
 みんなが待ち望んだ日常が、
 少しずつ戻ってきた。生
 涯学習センターも、新職
 員が加わってフル稼働！
 生きる活力がすてきな日
 常を作り出す。そのため
 に…。 (梶山)

指定管理者(運営): NPO法人インパクト

茨城県県北生涯学習センター

<http://www.kenpoku.gakusyu.ibk.ed.jp>

〒319-1304 茨城県日立市十王町友部2581

TEL: 0294-39-0012 FAX: 0294-39-0121

e-mail: info@kenpoku.gakusyu.ibk.ed.jp